

## The Basis 第4号： 標題紙,目次,執筆者一覧,編集後記,奥付

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2016-07-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://mu.repo.nii.ac.jp/records/192">https://mu.repo.nii.ac.jp/records/192</a>

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要

## The Basis

第4号

特集：仏教と仏教教育

—山崎龍明先生・高橋審也先生退職記念—

2014年

武蔵野大学教養教育リサーチセンター編

## 目 次

巻頭言～さらなる“リベラル・アーツ”の確立に向かって～	久富 健	5
-----------------------------	------	---

### 特集：仏教と仏教教育

仏教教育における非俗性の回復	山崎 龍明	7
来し方を振り返りつつ仏教の未来を考える	高橋 審也	17

### 論 考

#### 大学教育編

英語に関する大学生の意識調査と英語コミュニケーション能力育成についての一考察	古家 聡・櫻井 千佳子	29
日本における1994年以降の大学院生の学生生活費支出・収入の動向		
—『生協大学院生調査』データを中心に—	岩田 弘三	51
セルフ・ディベロップメント教育におけるマップ技法の適用		
—概念伝達におけるマップの意義—	小林 博和	75
大学教育における文章作成指導の問題点	黒河内 利臣	87
大学生の大学滞在時間—4時点（1996年・2001年・2006年・2011年）の比較から—		
	浜島 幸司	99

#### 人文・社会科学編

外資系高級ブランドホテルがもたらす‘日系ホテル経営戦略の破壊’	洞口 光由	115
『一』→『多』の人間観・世界観に基づいたスピリチュアルケア序論		
—井筒哲学に依拠して—	小西 達也	133
19世紀ドイツ第二帝政期における女子中等教育制度改革（2）		
—改革運動後期（1880～1902年）—	佐藤 公	155
若者文化研究が描く生徒たちの実相	山口 晶子	171
科学コミュニケーションの場としての公共図書館	田辺 直行・新津 尚子	185
ソーシャルメディアを活用した社会設計の考察	沼田 秀穂・池田 佳代	197
夏目漱石『彼岸過迄』の三角形的欲望について—語られたものと語られなかったもの—		
	齊 金英	211
直霊から直毘霊へ—本居宣長における思想変化—	水野 雄司	223

### 近刊著書紹介

小松美彦『生権力の歴史—脳死・尊厳死・人間の尊厳をめぐる』		
小松美彦『生を肯定する—いのちの弁別にあらがうために』	小松 美彦	237
R・G・グラント編、竹村厚士日本語版監修、藤井留美訳		
『世界の戦い歴史百科 歴史を変えた1001の戦い』	竹村 厚士	239
下條慎一『J.S.ミルの市民論』	笹川 あゆみ	241

## 執筆者一覧（掲載順）

（いずれも、教養教育リサーチセンター研究員。\*は、客員研究員。）

久富 健	環境学部教授	小西 達也	看護学部教授
高橋 審也	看護学部教授	佐藤 公	教育学部准教授
山崎 龍明	文学部教授	山口 晶子	聖徳大学非常勤講師*
古家 聡	人間科学部教授	田辺 直行	教養教育部非常勤講師
櫻井 千佳子	環境学部准教授	新津 尚子	教養教育部非常勤講師
岩田 弘三	人間科学部教授	沼田 秀穂	教養教育部非常勤講師
小林 博和	教養教育部非常勤講師	池田 佳代	教養教育部非常勤講師
黒河内 利臣	教養教育部非常勤講師	斉 金英	教養教育部非常勤講師
浜島 幸司	立教大学 大学教育 開発・支援センター 学術調査員*	水野 雄司	教養教育部非常勤講師
洞口 光由	人間科学部教授	小松 美彦	薬学部教授
		竹村 厚士	教養教育部非常勤講師
		笹川 あゆみ	教養教育部非常勤講師

## 編集後記

『武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis』第4号をお届けいたします。本号では、長年、本学の発展にご尽力され、2014年3月をもって定年を迎えられる山崎龍明先生と高橋審也先生のご退職を記念して「仏教と仏教教育—山崎龍明先生・高橋審也先生退職記念—」という特集企画を組みました。お二人からは、仏教的な視座から、教育、社会の過去、そして未来を厳しく問う論考をいただきました。お二人の「熱い」メッセージにいかに応答していくか。これは残された者の取り組むべき大きな課題でしょう。山崎先生、高橋先生、そして巻頭メッセージをお寄せいただいた久富先生、ありがとうございました。

さて、本号では、特集に加えて、投稿論文13本、近刊紹介3本と、例年にも増して多数の力作をお寄せいただきました。今回も、本紀要の特徴となりつつある、多様性に富んだ諸論考を集めることができました。ご投稿くださいました先生方、ありがとうございました。

最後に教養教育リサーチセンターの志村清美様には編集事務作業の各段階で多大なご協力をいただきましたことを感謝いたします。もはや編集委員会のメンバー同然にご尽力いただきましたので、感謝だけでなく、責任の一端もお送りしたい気持ちもいたします。（とはいえ、もちろん最終的な責任は編集委員の三名にあります。）（紀要編集委員会）

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis 紀要編集委員

編集委員長 佐藤 公  
編集委員 大谷 弘  
岩田 弘三

※執筆要項等のご案内については、以下のサイトよりご確認ください。

「教養教育リサーチセンター」

[http://www.musashino-u.ac.jp/facilities/liberalarts\\_education.html](http://www.musashino-u.ac.jp/facilities/liberalarts_education.html)

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis 第4号

---

2014年3月1日発行

編集 武蔵野大学教養教育リサーチセンター 紀要編集委員会

発行所 武蔵野大学教養教育リサーチセンター

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

製作所 文選工房

印刷所 モリモト印刷株式会社

---